



はじめに

協会けんぽ大分支部では、「健康経営[®]」に取り組む事業所様を支援するため、「一社一健康宣言」事業を実施しております。

この事例集は、平成25年度～令和3年度に「一社一健康宣言」にエントリーいただいた事業所様およそ2,000社のうち、9社の事業所様のご協力のもと、健康づくりに関する「取り組み事例」をまとめたものです。

本事例を参考に、従業員様の健康づくりに取り組んでいただければ幸いです。

従業員の皆さまの健康づくりにあたって、協会けんぽ大分支部に対するご要望等ございましたら、お気軽に当支部企画総務グループあてにご連絡ください。

※「健康経営[®]」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

目次

・健康経営とは？	1
・健康経営、何から始めたらいい？	2・3
・CASE：01 医療法人格優会 みやざき内科リウマチクリニック	4
・CASE：02 大分物流サービス株式会社	5
・CASE：03 株式会社葵	6
・CASE：04 株式会社グリーンフジタ	7
・CASE：05 株式会社サン・タナカ	8
・CASE：06 株式会社ダイレクトマーケティンググループ	9
・CASE：07 株式会社ワールド・サポート	10
・CASE：08 特別養護老人ホーム温水園	11
・CASE：09 有限会社岡村環境開発	12
・大分県の健康経営事業所認定制度について	13

健康経営とは？

『健康経営とは、働く人の健康増進を会社の成長につなげようとする考え方』とし、事業所として従業員の健康づくりを積極的に実施することの普及を目指しています

健康経営に取り組むメリット

企業の成長

従業員の健康支援

生産性の向上

- ・ 欠勤率の低下
- ・ 業務効率の向上

負担軽減

- ・ 疾病手当の支払い減少
- ・ 健康保険料負担の抑制

イメージアップ

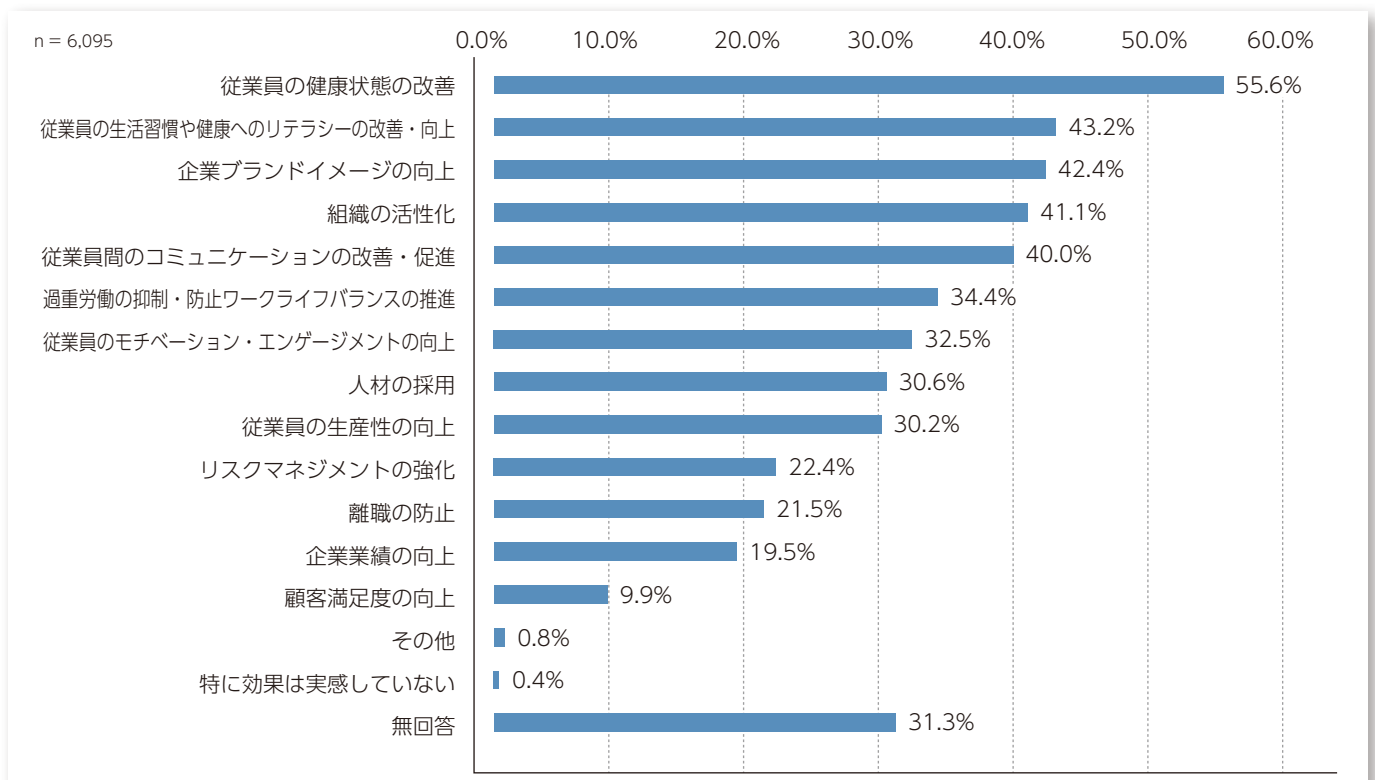
- ・ 企業ブランド価値向上
- ・ 社内、外的イメージアップ

リスクマネジメント

- ・ 事故、不祥事の予防
- ・ 労災発生の予防

健康経営を推進する中小企業が実感している効果

Q. 健康経営に取り組むことでどのような効果を実感していますか。



出典：経済産業省「健康経営の推進及び『健康経営銘柄2021』『健康経営優良法人2021』について」令和2年

健康経営、何から始めたらいい？

まずは目標（宣言内容）を設定しましょう。

目標必須項目① 従業員の健診受診率100%

健診には2つの方法があります。

- ①生活習慣病予防健診を受診する。（35歳以上）
- ②定期健康診断（事業者健診）を受診する。※1)

※1) 40歳以上の方の定期健康診断（事業者健診）結果データを協会けんぽ（保険者）へ提供する必要があります。



この取組みにより、「高齢者の医療の確保に関する法律」（昭和57年法律第80号）に定められている「特定健診」を100%受診したということがデータとしてはっきり把握できます。

目標必須項目② 健診結果を活用した必要な対策の実施

「早期発見」「早期治療」のための健診です。健診受診後のフォローを徹底しましょう。

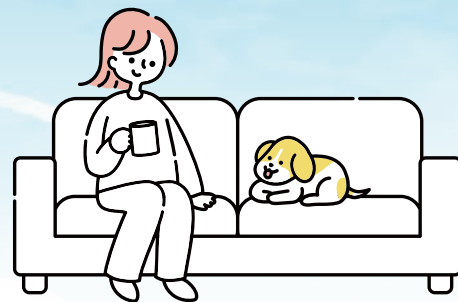
①特定保健指導を受けましょう。

メタボリックシンドローム予防のための生活習慣改善のサポートを行います。本人の意識と行動力はもちろん、事業主様、ご担当者様のご理解が大きなサポートとなります。特定保健指導実施率100%を目指してご協力をお願いします。

②「要治療」「要精密検査」の判定の方に医療機関の受診を呼びかけましょう。

従業員の突然の不調、病気の重症化・長期化を防ぎ、会社の大切な人材を守ることに繋がります。

目標項目（内容は任意）



次の取組み等を参考に個別目標も設定しましょう

1. 運動機会の提供をします。

具体例（参考）

- ☐ ラジオ体操（朝礼時や終礼時に習慣として実施しましょう）
- ☐ 地域・団体の開催するイベントへの参加（市報等を活用しましょう）
- ☐ 運動に関する講座の利用（保健所や市町村の情報も活用しましょう）

2. 食生活の改善に努めます。

具体例（参考）

- ☐ 社員食堂のメニューに工夫（ヘルシーなメニューの提案）
- ☐ 注文するお弁当の選択肢を広げる（ヘルシーなお弁当のお店の選択）
- ☐ 食生活に関する講座の利用（保健所や市町村の情報も活用しましょう）

3. こころの健康づくり・休養の推奨をします。

具体例（参考）

- ☐ ノー残業デーの設定・推進（メリハリをつけた働き方、家庭での時間を大切に）
- ☐ リフレッシュ休暇制度の設定
- ☐ メンタルヘルスに関する講座等の利用

4. 喫煙習慣の改善に努めます。

具体例（参考）

- ☐ 喫煙所の廃止（敷地内禁煙を目指しましょう）
- ☐ 禁煙外来利用の推奨（一部費用補助など）
- ☐ 禁煙者へのインセンティブ（禁煙手当など）

5. アルコール摂取習慣の改善を推奨します。

具体例（参考）

- ☐ 飲酒に関する講座の利用（保健所や市町村の情報も活用しましょう）
- ☐ アルコール検知器の活用

6. 従業員自身の日常の健康状態把握・改善を推奨します。

具体例（参考）

- ☐ 体重計・体脂肪計の設置
- ☐ 血圧計の設置

宣言内容を記載したポスター（宣言書）を社内に
掲示し、目標達成に向けて取組みましょう



協会けんぽ大分支部では、スキマ時間に簡単にできる運動動画の配信を行っています。職場の健康づくり推進にご活用ください。

運動動画はこちらから





医療法人柊優会 みやざき内科リウマチクリニック

所在地 大分市牧1-3-15 事業内容 医療業
従業員数 9名



医療従事者として

患者様にアドバイスするからには、
私たちが実践しなければならない
という思いから、
運動や食事について従業員にも
取組みを推進しています。



健康経営の取組み

- ・職場のコミュニケーションの活性化を目的として
 - ▶アフタヌーンティー会を実施しています。
 - ▶朝礼時に1分間スピーチを実施しています。
- ・流行性ウイルス性疾患の抗体検査を全額法人負担にて実施しています。また、抗体不十分な場合には補助を行ってワクチン接種を推奨しています。抗体価を各人のネームカードの裏側に記載するなど、感染症対策を徹底しています。
- ・栄養素の豊富な玄米摂取の推進をしています。
- ・市などのサポートを活用した健康講話を実施しています。

アンチエイジングドックを活用して 従業員の健康課題を把握しました。

健康度合の良好なグループにおいては、健康診断の結果だけでは健康経営の取組みを評価できないと思い、従業員にアンチエイジングドック（筋肉、骨、神経、血管、ホルモン、免疫など各パーツ毎に評価して暦の年齢と比較して健康度を測定する方法）を実施しました。その中で見えた弱点を改善することを目標にして、毎日の運動量と食事の改善に取り組めました。

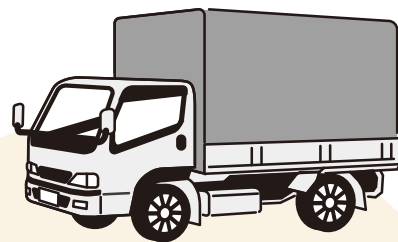
運動については歩数計を提供して毎日7,000歩以上を目標に、食事は健康上非常に良いと言われている玄米摂取を一日一食以上としてもらうなど、簡単なことから取り組みました。アンチエイジングドックを取入れてから取組みが加速して、最初は4,000歩位の人が多かったところ、全員7,000歩を超えて、多い人は12,000歩以上歩くようになりました。

健康経営に取り組んで感じたこと

普通にやっていたらなかなか運動習慣や食事の改善などの成果は得られなかったと思います。健康経営に事業所全体で一丸となって取り組むことを皆に明確に伝達してから健康への意識が向上しました。

また、ブライト500を取得した事業所だから就職を希望するという方が出てきたといった、リクルート面でプラスになるなど、企業のイメージアップにつながったと思います。

最初はなかなか取組みが思うように進みませんでした。健康経営を成功させるには、いかに事業主が率先して取り組むかが大切だと思います。



“

トラックドライバーという
職種の特性もありますが、
特に従業員一人一人の状況に
気を配りながら、
従業員へ日々声掛けを行い
健康経営に取り組んでいます。

”



大分物流サービス 株式会社

所在地 大分市豊海3-1994-192 事業内容 貨物運送業

従業員数 99名

健康経営の取り組み

- ・ 健診受診、再検査者について担当者が一括で予約管理し、受診を最優先と考えて勤務扱いとしています。
- ・ 普段の医療機関の受診状況も定期的にチェックして把握しています。
- ・ 特定保健指導対象者の管理徹底を実施しています。
- ・ 大分県の健康アプリ「歩得」を活用しています。
- ・ 掲示板を活用して健康情報の掲示や他の営業所への配布をしています。
- ・ 協会けんぽからのメルマガなどの健康情報を給与明細に同封して配布しています。

健康経営に取り組んで感じたこと

健診の再検査者や喫煙者の多さに頭を悩ませていたところ、協会けんぽの健康経営に関するセミナーに参加してみて「一社一健康宣言」という事業があることを知りすぐにエントリーしました。

喫煙者のタバコの本数が減ったり、缶コーヒーをお茶にする人が増えたり、徐々に効果が出てきていると思います。従業員の意識も少しずつ変わりだしており、みんなの意識が健康に向きだしたと感じられるようになりました。健診結果においても、リスク保有率が上がっていないことや同業種平均に比べると低いことなども取り組みの成果だと思っています。

日常生活のさりげないやり取りの中で従業員の健康を増進しています。

トラックドライバーという職種の特性もありますが、健康管理を確実にしています。担当者が普段から禁煙に関することや、缶コーヒーの中の糖の多さなどを話題にし、さりげなく社員の健康についての聞き取りや、健康情報の提供を日常会話の中で行なっています。長期間にわたる担当者からの声掛けから、従業員の健康意識の向上や和気あいあいとした雰囲気の醸成につながったと思います。





所在地 大分市住吉町 1-1046-10 **事業内容** 葬祭業
従業員数 23名



葬祭業という特殊な業務による
 従業員の負荷を少しでも改善する
 ためにも健康経営に取り組めました。
 健康に関する「知識」を提供し、
 健康に「留意」してもらうことを
 基本に健康経営を進めています。



健康経営の取り組み

- ・大分県の「おおいた心と体の職場環境改善アドバイザー」事業を活用し、健康づくりを推進するためのサポートを受けています。
- ・健康経営を推進するための担当リーダーを設置しています。
- ・ラジオ体操を実施しています。
- ・大分県の健康アプリ「歩得」を活用しています。
- ・健康への意識を絶やさないように、健康情報を定期的に回覧しています。従業員に「知識」を提供し、健康に「留意」してもらうことで、ルーティンで実施できることを自主的に取り組むようにしています。
- ・月に1回外部講師などを活用して健康教育を実施し、後日ビデオ受講やレポート提出などで知識の共有を図っています。

従業員の「使命感」ゆえの過重労働を防止するためにも、本業以外の取り組みを行い、気持ちの切り替えを行っています。

SDG s 活動や地域活動（清掃活動、フレイル予防活動など）を取入れ、通常業務とは別の仕事にも従事すること

で、気持ちの切り替えなどができるように工夫しています。（結果、社会貢献意識や自己評価の向上にもつながります）。思わぬ人間性や適性、多様性などが見えてきたり、悪い面なども表面化したりなど、新たな発見があります。様々なことに取組んでみてはいかがでしょうか。

健康経営に取り組んで感じたこと

「一社一健康宣言」をすることで社内に周知しやすく、従業員の誰もが意識できてよいと思いました。禁煙や運動の推進をする取り組みの根拠となったと思います。個人の不摂生も会社としての問題と捉えられるとともに、ビジネスパーソンの素養としての「健康」を若い人にも意識づけできました。

「会社のため」でもありますが、「社会のため」の企業でもありたいと思っています。社会に貢献している企業のことを調べると、福利厚生や労働環境が整備された会社が多いようです。会社としてどれだけ社会と繋がれるか、いい企業のいいところを取り込んでいきたいと考えています。



株式会社 グリーンフジタ

所在地 大分市中島中央2-2-25

事業内容 スポーツ全般にかかるサービス業 **従業員数** 5名



“

社会貢献として「健康」を
ソフト面から支援を行う上で、
従業員が実践していることが
大前提だと考えています。
普段の取組みがそのまま
健康経営へと通じています。

”



健康経営の取組み

- ・健康経営の推進を事業として行っているため、従業員が健康経営アドバイザーの資格を保有しています。
- ・職務上自己分析の一環として健診結果を大事にしており、早期発見・早期治療のためだけではなく、数値の変化などリアリティのある学習材料として、生活習慣改善のアプローチ方法やトレーニングに活用しています。
- ・有所見者の発生を予防するための定期的な面談を実施しています。
- ・関連会社の保育園、幼稚園の給食事業を活用し、従業員の昼食に栄養士監修の給食を賄いとして提供しています。

病欠による人員コストを投資の枠と考える取組んでは？

病欠の人員コストを投資の枠として考えるとよいのではないのでしょうか。一人一日病欠で1日当たり15,000円のロスと考えると、100日間で150万円のロスになります。従業員も病欠を企業にとって損失となっていることを意識できるかどうか健康経営を進める上で大事だと思います。

健康経営に取り組んで感じたこと

普段から実践していたことがそのまま健康経営での宣言内容となり、私たちが実践してきたことが肯定されたと感じています。

健康経営はリクルート面や営業（相手）先に対しての信用度に関わるものと思います。当社は従業員がスポーツトレーナーといった労働集約型の企業でもあり、従業員の健康＝稼働率の維持向上であるため、直接の売り上げにも影響し、健康経営の意義は非常に大きいと思います。





“

従業員は元より、協力業者の方々などたくさんの人との関わりの中で仕事をしています。

みんな家族のような気持ちで仕事ができるような、そんな職場を目指していきたいと思います。

”



所在地 別府市鶴見字新別府3051-1

事業内容 建築業・不動産業 従業員数 7名

健康経営の取り組み

- ・昼食時など従業員が集まる時間を活用しての勉強会（食事やメンタルヘルスなど）を実施しています。
- ・大分県や協会けんぽからの情報誌の回覧やカロリー表を配布しています。
- ・代表者自ら体調などについて、こまめな声掛けを実施しています。

気持ちよく、楽しく働ける職場を目指して

- ・個人の主張がはっきりできるように代表者がNoと発言できるようにしており、人柄によるところもありますが、従業員が気軽に本音を言える職場環境としています。そのような職場環境の中、代表者自ら日頃から体調などについて声掛けを行い、その延長として要治療、要精密検査者に対しての再検査の受診推奨や結果の聞き取りを行っています。
- ・受診の日程などは仕事柄個人がスケジュールを組んでいるため従業員に任せていますが、日頃の声掛けの成果がきちんと受診しています。

健康経営に取り組んで感じたこと

保険会社に勤務する知人の勧めで健康経営に取り組み始めましたが、従業員の健康に対する意識が上がったことや、この業界は他社の情報が頻繁に出回るため、会社全体でこのように健康に関する取り組みを実施することで、ホワイトな企業という宣伝にもなり、会社のイメージアップにつながっていると思います。





所在地 大分市大道町5-2-14

事業内容 コールセンター **従業員数** 165名



当社は、ヘルスケア事業に取り組む
企業様とのかかわりが深く、
その仕事に携わる従業員全員が
健康に興味を持ち、健康づくりに
取り組むことが仕事の上でも
プラスになると考えております。



健康経営に取り組んだきっかけ

当社はお客様に真剣に向き合い、いつでもお一人お一人に寄り添った対応をすることを大切にしております。そのため、社員が団結し常に高いパフォーマンス力を発揮していく必要があり、社員が健康で働きやすい職場環境をつくるうえで、協会けんぽと大分県が健康経営に力を入れていることを知り、CSRの一環として取り組むことにしました。

健康経営の取組み

- ・担当が健診予約管理を行い、業務調整をすることで受診漏れなどを防止しています。
- ・従業員全員の健診結果を産業医に見てもらい、気になる結果をピックアップ。対象従業員に再検査の有無等、状況確認した上で産業医にフィードバックしています。
- ・就業可否を判断するため、健診結果だけでなく、現状把握のアンケートを任意で実施しています。
- ・健診結果が改善した従業員に対しては、励みとなる声掛けを行っています。
- ・ストレスチェックでチームごとの状況を把握し、ストレス度の軽減に役立てています。

- ・禁煙推進のため、喫煙者を把握し、対象者に禁煙外来のチラシ回覧や喫煙による健康被害についての情報提供を行っています。また入社時には、当社が喫煙を推奨していない企業であることを明確に伝えています。
- ・健康アプリ「おおいた歩得」を用いた職場対抗戦やウォークイベントに参加しています。

健康経営に取り組んで感じたこと

健康経営に取り組むことで、職場の活性化や従業員の満足度の向上など様々なメリットを感じています。業務において社内表彰をよく行うのですが、社員から希望を募り、腰痛予防のためのクッションなど健康を意識したものを賞品に選定することで満足度UPにつなげたり、ウォーキングイベントに参加することでコミュニケーションが活発になり仕事にも良い影響を与えています。

健康面でのフォローとしては、健康診断の結果を元に産業医にアドバイスをもらい、給茶機の導入を行いました。自販機での甘味飲料の摂取を減らすことで、病気予防になれば欠勤率の改善など良い効果が得られると考えています。



株式会社 ワールド・サポート

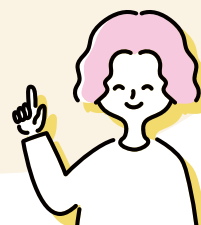
所在地 豊後高田市高田718-4 事業内容 製造業
従業員数 18名



“

「何でも言える関係づくりの構築」や
「楽しく過ごせる」ことを重視して、
日々の体調確認や食事会、
旅行の機会を設けるなど、
特に従業員の体調把握や精神面の
ケアに努めています。

”



健康経営の取組み

- ・ 始業前にラジオ体操を実施しています。
- ・ 血圧計、血圧手帳の設置をしています。
- ・ 事務所や現場の掲示板を活用し、県や協会けんぽからの健康情報を提供しています。
- ・ 健診結果を管理し、地域産業保健センターの産業医を活用しての有所見者への対応を実施（場合によっては所長が同行して病院受診）しています。
- ・ がん検診など市の助成を活用しています。
- ・ 社長や所長自ら朝礼の時や個人に対して禁煙の呼びかけを実施しています。

コミュニケーションの活性化

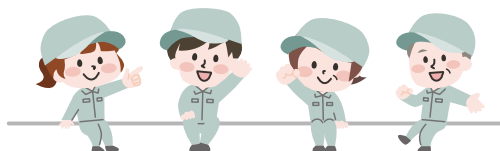
- ・ 技能実習生が多い職場であり、月1回日本語の勉強会を実施しています。職員間のコミュニケーションの活性化はもちろん、日本語の情報誌も読めるようになり、生活力の向上にもつながっています。
- ・ 技能実習生の勤務期間が最長5年のため、入れ替わりがあるものの、先輩社員が後輩社員をフォローする雰囲気が出ており、良い習慣が引き継がれています。

・ 日頃の所長からの体調に関する声掛けや、コミュニケーションを活性化する取組みの成果から、誰かが実施するようになれば、他の従業員もつられるように実施してくれます。所長が始めたヨガマット体操も、従業員に運動を勧めたことで自主的にヨガマット体操やランニングなどの運動を、それぞれが実施するようになりました。

健康経営に取り組んで感じたこと

従業員が新型コロナウイルス感染症に感染し、重症化したことを契機に、従業員の健康について気を付けていかないといけないと思い、取組みを始めました。

ラジオ体操などは元々行っていましたが、宣言することで健康情報が入手しやすくなりました。担当の知識が増えることはもちろん、掲示板に情報を貼り続けることで従業員の目にとまり、従業員のヘルスリテラシーの向上にもつながっていると思います。職場全体での健康づくりに対しての意識が向上するきっかけとなりました。





“

健康管理責任者自らが率先して健康づくりを実践している姿を従業員にみせることにより、職場の中で自然と健康づくりに関するコミュニケーションがとれる雰囲気を醸成しています。

”



所在地 由布市湯布院町川北1964番地
事業内容 医療・福祉事業 **従業員数** 59名

健康経営の取組み

- ・利用者と一緒に毎朝10時に音楽を流してのラジオ体操を実施しています。
- ・日常的な歩行の推進をしています。
 - ▶従業員（夜勤、早出の従業員を除く）が利用する駐車場を職場から300メートル程離れた場所に設置しています。
 - ▶スーパーでの買い物の際の駐車も建物から離れた場所への駐車を推奨しています。
 - ▶エレベーターの利用を原則禁止しています。
- ・要精密、要治療者について、安全衛生管理者と施設長にて管理することで業務調整を行い、受診しやすい環境整備を行っています。
- ・喫煙者に喫煙を許可するための「喫煙許可願い」を提出してもらい、「喫煙許可願い」の中で禁煙のための目標を設定してもらうことで、禁煙への意識付けを行っています。
- ・コロナ感染症対策を徹底しています。職員、来所者全員が入館前に手洗い、アルコール消毒とうがい液でのうがい、検温（出勤時とお昼の2回）の記録を実施しています。

ノーリフト運動の推進

従業員の腰痛が多いこと、労働安全衛生のことを考えてノーリフトを推進しています。衛生委員会内にもノーリフト担当者を設置し、リーダーを養成の上、用具購入や研修会の実施（筋力低下や腰痛予防対策）など職場全体で取り組みを行っています。

健康経営に取り組んで感じたこと

他社が健康経営の優良法人認定を受けていることを知り、当社でも何か取組みを始めた方がよいのではないかとこの声があがり、健康経営に関する取組みを開始しました。

取組みを始めてから、会議や研修の機会を捉えて健康情報の周知や、健康づくりに関する声掛けを行っていますが、担当者本人がランニングや禁煙を実践することにより、従業員の健康への意識が向上したと思います。日頃からのそういったちょっとした意識づけが少しずつ従業員の行動変容につながっていると思います。



有限会社 岡村環境開発

所在地 大分市坂ノ市中央3丁目3番5号

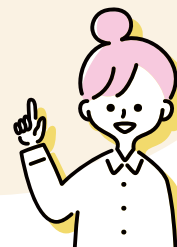
事業内容 浄化槽保守点検清掃業 従業員数 30名



“

『家族3世代に渡って働きたい』と
思ってもらえるような
職場を目指して、
従業員の意見を大切にしながら
日々の事業や健康経営の取組みを
すすめています。

”



健康経営の取組み

- ・健診や、受診後の要治療・要精密検査者への対応として
 - ▶メリハリをつけ、作業効率を考え、余裕を持ったシフトの作成をしています。
 - ▶携帯アプリを活用してシフト管理することで、従業員間で勤務調整が出来るようにしています。
 - ▶資格取得に補助をつけ従業員のスキルを向上させることによるフォロー体制を構築しています。
 - ▶医師所見があった従業員への日常生活における食事、睡眠、ストレス等について、各部署長がヒアリングを実施しています。
- ・SNSを活用しての健康情報を発信しています。
- ・社用地において栽培した野菜等を従業員へ配布しています。
- ・建物内の複数の箇所で禁煙ポスターの掲示や社長、取締役からの禁煙呼びかけを実施しています。

ボトムアップでの意見を大切にした取組みと地域の健康づくりへの貢献

- ・ボトムアップでの意見を大切にしており、現場から出た意見や情報を週一回開催する会議で協議したり、SNSな

どを活用して共有するようしており、意見を出しやすい環境づくりに努めています。

- ・所有している運動施設を地域住民の方に利用していただき、高齢者と子どものコミュニケーションの場としています。また、現在フィットネスジムの設立も進めており、地域の健康づくり推進に役立てたいと思っています。

健康経営に取組んで感じたこと

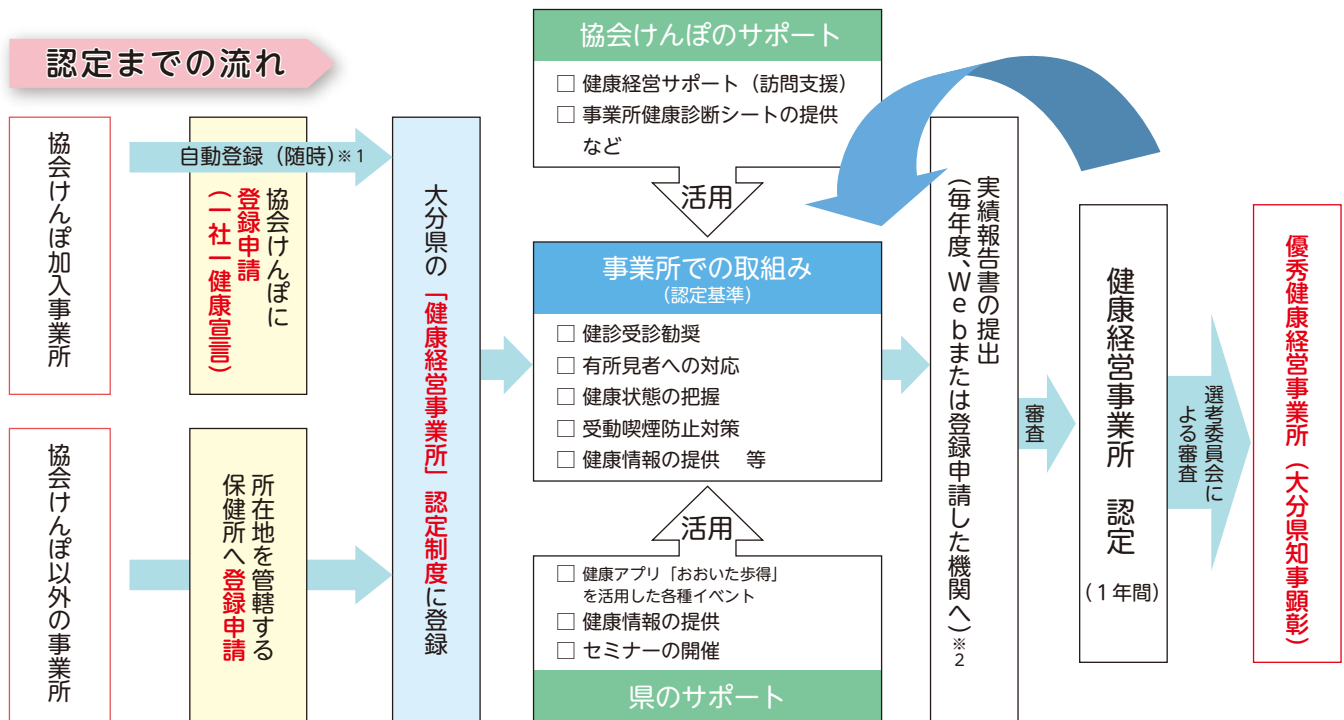
浄化槽の維持管理が主な仕事であり、浄化槽清掃作業員は20～30キロの重さのホースを持って仕事をしています。

従業員の高齢化が進み、腰痛などの持病を持っている社員が増え、福利厚生の一環として整骨院への受診補助などを行っていましたが、それではあくまで事後的なフォローとなってしまいます。

根本的な問題を解決し、社員に健康で長く働き続けて欲しいという思いがあり、健康経営に取組み始めました。コミュニケーションの活性化にもつながり会社として良い雰囲気の醸成につながっています。

大分県健康経営事業所認定制度について

大分県と共同で実施する、健康経営事業の取組みを応援する制度です。認定を受けた事業所に対してはメリットがあります。



※1：「一社一健康宣言」に登録いただいた事業所は、同時に大分県の「健康経営事業所」認定制度に登録されます。

※2：「一社一健康宣言」に登録いただいた事業所に、大分県より健康経営事業所「実績報告書」のご提出のお願いが届きます。

宣言エントリー事業所は県の認定制度にも登録されます。

毎年1月頃に「実績報告書」の提出を求められ、右の認定基準を満たすとされた事業所が、翌年度の「健康経営事業所」として、以下のメリットを享受できます。

大分県の認定基準

- ① 健診および有所見者への対応
- ② 事業主による主導的な健康づくり推進
- ③ 受動喫煙防止対策
- ④ 健康情報の定期提供（月1回以上）
- ⑤ 事業所ぐるみの健康増進の取組み

(1) 大分県より当該年度の「認定証」を発行します。

また、大分県のホームページ等で事業所名が公表されます。

(2) 協会けんぽより認定事業所を一覧にした「PRポスター」が交付されます。

本ポスターは大分県や保健所をはじめとした関係機関でも掲示されています。

また、県主催の合同企業説明会等でリクルート面でのPRもしております。

(3) 認定事業所は、県制度資金メニュー「地域産業振興資金（働き方改革等推進特別融資）」の融資対象となります。

(4) 認定事業所のうち、県下事業所の模範となる事業所に対し、「優秀健康経営事業所」として、その取組みを大分県知事より顕彰します。

意外と
知らない

健康保険と生活習慣についての 出張講座のご案内

無料

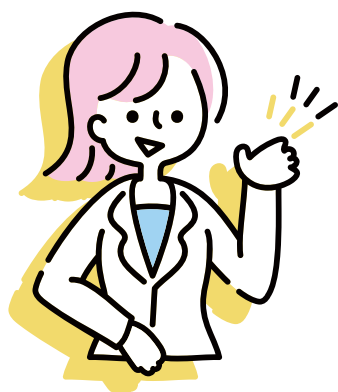
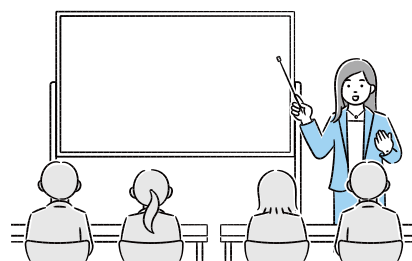
現在大分県では、現役世代の生活習慣病の増加・若年化が進み、もともと高い医療費のさらなる高騰はもとより、企業においては労働力の確保にも影響してくると考えられています。そこで、未来の担い手・若手従業員の皆さまを主な対象とした、無料の出張講座を実施いたします。新入社員の入社時の研修などの機会にぜひご活用ください!!

実はよく知らなかった「健康保険証」のこと、
お給料と医療費の関係、増えていく負担に抗うに
はどうすればいいか…

あらためて、確認してみませんか??



新入社員研修の一環として、
社内の勉強会のテーマとして、
ぜひご活用ください!!



- ★ 若手従業員以外でもご利用OKです！皆さまで受講いただけるとたいへん嬉しいです！
- ★ 大分県健康経営事業所認定の、認定項目⑤（事業所ぐるみの健康増進の取組み）の材料にもできますよ！

ご都合に合わせて、実施内容や時間などの調整が可能です。お気軽にご相談ください。

出張講座の申込みはこちらから



お問い合わせ先

協会けんぽ大分支部 企画総務グループ ☎097-573-6641